

漁海況速報

5-No. 46

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和6年 2月23日～ 2月29日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

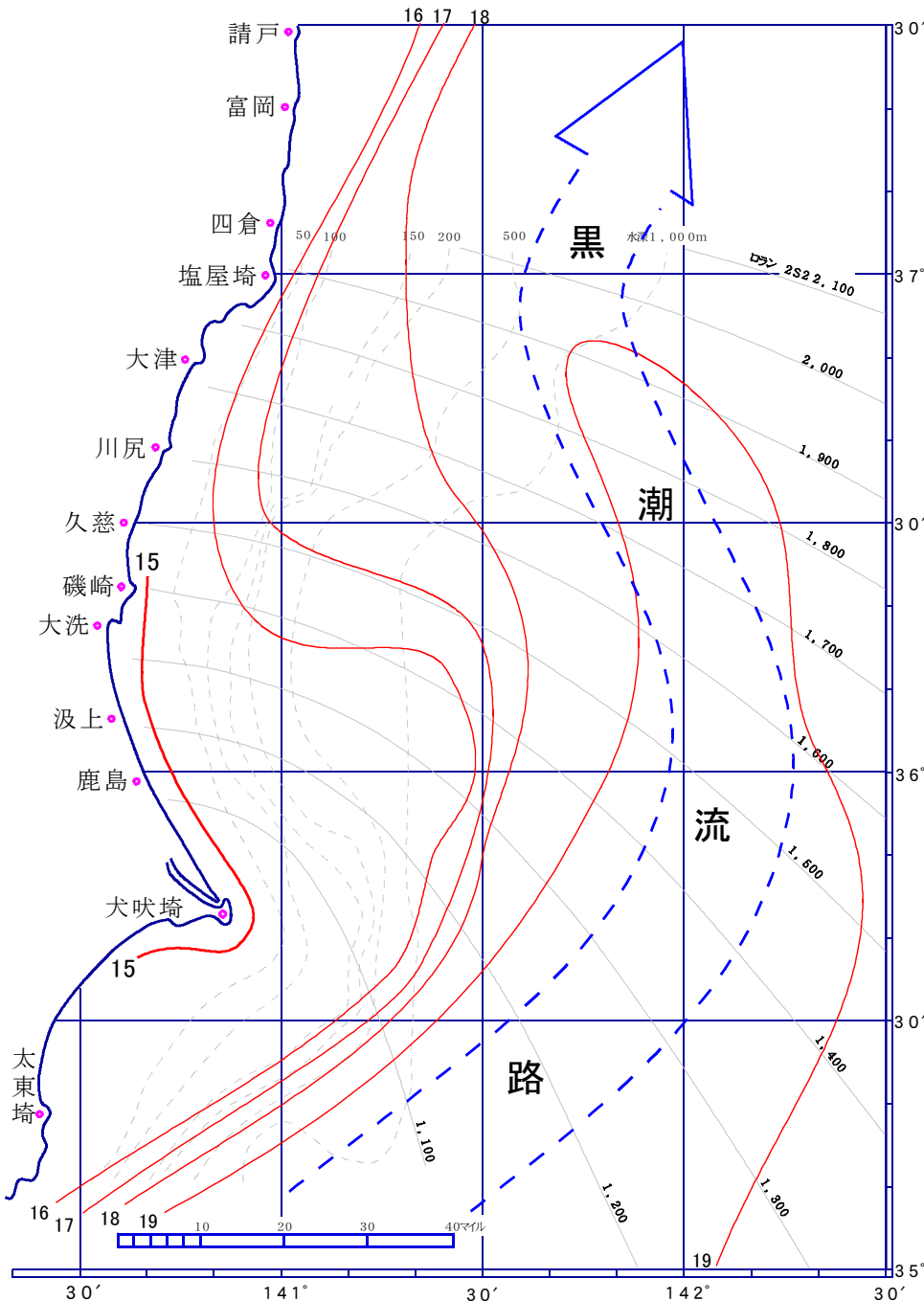
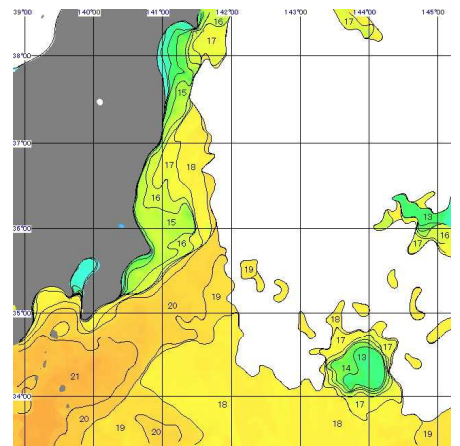
那珂湊定地水温 (°C)

日	令6	令5	平年
2/23	13.4	12.0	10.1
24	12.5	12.5	10.1
25	12.7	12.4	10.1
26	13.0	11.8	10.1
27	13.4	11.9	10.1
28	13.8	11.9	10.1
29	13.9	—	10.1
平均	13.2	12.1	10.1

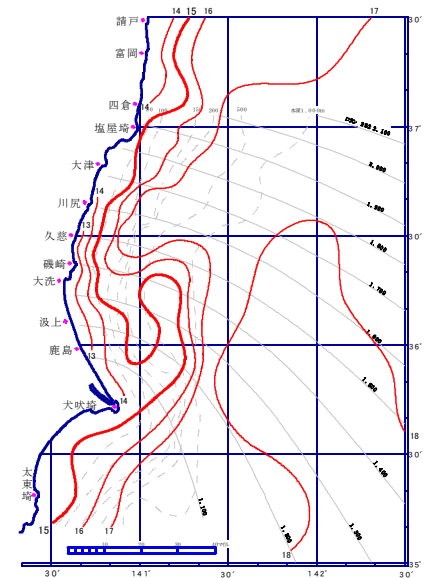
30年平均: 1991～2020年

令和6年 2月23日～ 2月29日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和5年 2月24日～ 3月2日

【海況図】

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠崎の南東30マイル付近を北北東に流れ、
37°30' N 142°00' E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、14～17℃台の水温となっている。

漁況の特徴

5 - No. 4 6

属地、単位＝四捨五入

2/22～2/28

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	大津	406	369	149,630	12
ヒラメ	小底5t以上	平潟	1,218	1,173	1,427,826	
	"	大津	680	546	371,000	
	"	那珂湊	89	2,103	186,280	
	固定式刺網	会瀬	1	800	800	
	その他釣り	平潟	11	2,316	25,936	
	"	大津	36	1,144	41,300	
	"	会瀬	6	927	5,560	
大型定置網	"	17	1,651	28,554		
タイ類	小底5t以上	平潟	271	930	252,251	
	"	大津	56	550	31,030	
	"	那珂湊	2	1,900	3,230	
	その他釣り	大津	2	800	1,600	
	大型定置網	会瀬	293	527	154,217	
スズキ	小底5t以上	平潟	881	177	155,651	
	"	大津	532	162	86,400	
	"	那珂湊	69	470	32,162	
	大型定置網	会瀬	2	200	480	
アナゴ	小底5t以上	平潟	755	468	353,165	
	"	大津	182	500	91,000	
	"	那珂湊	13	1,110	14,430	
アンコウ	小底5t以上	平潟	576	788	453,857	
	"	大津	223	806	179,265	
	"	那珂湊	24	1,188	28,500	
タラ類	小底5t以上	大津	6	20	110	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	281	983	276,084	
	"	大津	62	711	44,037	
	"	那珂湊	9	1,114	9,800	
フグ類	小底5t以上	平潟	5	1,439	6,763	
	"	那珂湊	23	1,552	35,230	
イセエビ	固定式刺網	会瀬	1	4,000	4,000	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	124	470	58,310	
	"	大津	(3)	2,036	(山売) 6,310	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	3,333	835	2,784,103	
	"	大津	(81)	9,490	(山売) 768,700	
	"	那珂湊	23	1,005	22,620	
マダコ	小底5t以上	平潟	87	776	67,430	
	"	大津	39	761	29,675	
	"	那珂湊	25	1,177	28,958	
マアジ	小底5t以上	平潟	187	291	54,447	
	"	大津	19	166	3,066	
	"	那珂湊	53	476	25,150	
	大型定置網	会瀬	2,212	262	579,354	
サバ	大型定置網	会瀬	317	175	55,520	
ブリ類	小底5t以上	平潟	8	308	2,307	
	"	那珂湊	2	600	1,020	
	大型定置網	会瀬	45	408	18,290	

◎ まき網 (漁獲は1投網当り)

今週は時化のため、出漁船がなかった。

◎ 小型船 (漁獲は1隻当り)

◇船曳網。
シラス・・・磯原地先から高戸地先で20
～78kgの漁獲。

カエリ・・・磯原地先から高戸地先で49
kg(1隻)の漁獲。

◇曳釣り
平潟地先から高戸地先でヒラメ2～9kgの
漁獲。

注 延隻数:銘柄別隻数 大津の水揚の一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

茨城県水産試験場漁業無線局

水産の窓

令和6年冬春期(3~5月)の沿岸漁海況予報

1. 令和6年冬春期(3~5月)の海況予測

(1) 海況の概要(2月)

2月14日のNOAA人工衛星水温画像を図1に示しました。黒潮は塩屋埼の東70マイルを北北東に流去しており、その北限は143° 30' E付近で39° 30' N付近まで達し、北偏しています。

茨城県沿岸域の0m深は、13~17°C台(黒潮が流れる沖合域は19~20°C台)で、暖水の影響がみられます。気象庁「海洋の健康診断表」によると、茨城県沿岸域(142° Eまで)の0m深・100m深水温は、いずれも黒潮流路で平年よりも「やや高め~極めて高め」、それ以外の沿岸域でも概ね「やや高め~高め」で、黒潮の北偏により高水温となっています。

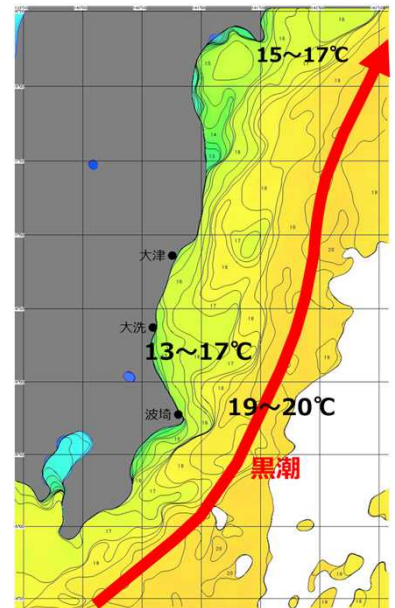


図1 NOAA人工衛星画像
(令和6年2月14日)

(2) 海況の予測(3~5月)

1月と2月の海況を、図2のように

暖水パターン: 黒潮からの暖水の影響がある

中間パターン: 暖水・冷水パターンの中間

冷水パターン: 親潮からの冷水の影響がある
に分類すると、

1月、2月ともに「**暖水パターン**」となりました。

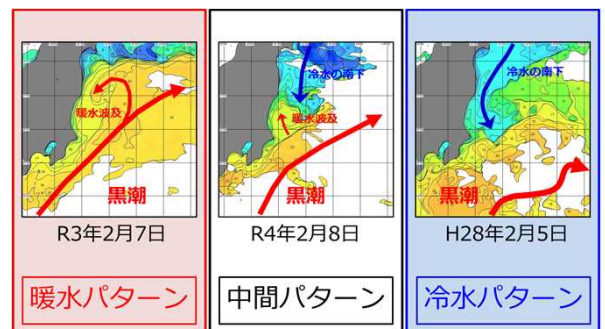


図2 各海況パターンの模式図

1月、2月の海況パターンが暖水パターンであった年は、3月以降も暖水パターンとなる傾向があります。そのため、今年の3月以降も、暖水パターンが続く可能性が高いと考えられます。

<海況予測>

- 黒潮の北偏傾向が継続しており、現在、本県沿岸域では**黒潮からの暖水の影響がみられる。**
- 親潮の勢力は弱く、親潮第一分枝も北偏傾向で、沿岸域への冷水の影響はほとんどみられない。
- 過去の傾向から、3月以降も「**暖水パターン**」が続く可能性が高い。

以上より、茨城県沿岸域の水温は引き続き「**高め傾向**」で推移すると考えられます。

2. 令和6年冬春期(3~5月)の船びき網漁況予測

(1) シラス

2月時点で4、5月のシラス漁模様を予測するのは困難ですが、2つの視点から4、5月の漁模様の予測を試みました。

① 2月のシラス漁獲水準(図3)と4+5月の平均漁獲量の関係

2月高位→4+5月平均漁獲量 515トン

2月中位→4+5月平均漁獲量 390トン

2月低位→4+5月平均漁獲量 267トン

令和6年2月は**高位**

4+5月の**漁獲量 515トンの可能性**

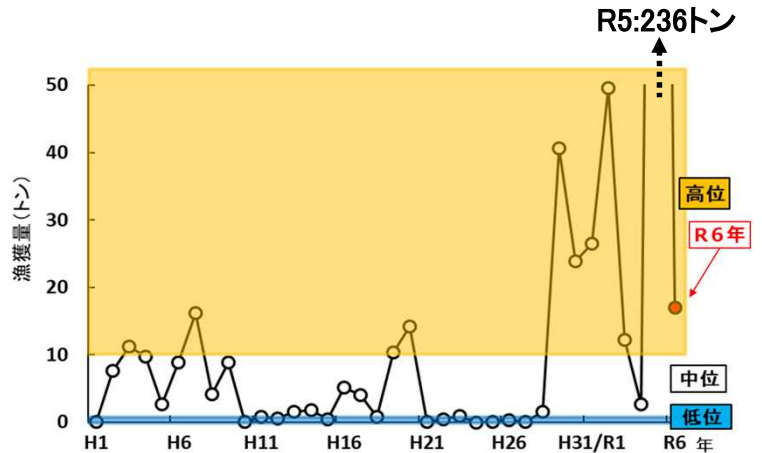


図3 2月のシラス漁獲水準

② 海況パターンと4+5月平均漁獲量の関係(図4)

暖水継続: 平均漁獲量 615トン

暖水未継続: 平均漁獲量 313トン

令和6年は暖水パターン**継続**予測

4+5月の**漁獲量 615トンの可能性**

海況パターン					漁獲量(トン)			水準
1月	2月	3月	4月	5月	年号	2月	4+5月	
暖	暖	暖	暖	暖	H3	11	619	高位
暖	暖	暖	暖	暖	H9	9	1,406	高位
暖	暖	暖	暖	暖	R5	236	814	高位
暖	暖	暖	暖	暖	R3	12	203	中位
暖	暖	暖	暖	暖	H11	1	34	低位
暖	暖	(暖)	(暖)	(暖)	R6	17	?	?
暖	暖	暖	中	暖	H29	41	1,099	高位
暖	暖	暖	中	暖	R2	50	204	中位
暖	暖	暖	欠測	中	H25	0	179	中位
暖	暖	暖	中	暖	R1	27	43	低位
暖	暖	暖	冷	冷	H20	14	41	低位

図4 海況パターンと4+5月の漁獲量

予測: ①・②から4+5月の漁獲量は
500~600トン程度と予測

(2) イカナゴ

本県で漁獲されるイカナゴは、仙台湾からの来遊群が主体と考えられています。宮城県のイカナゴは令和元年以降ほとんど漁獲がなく、発生量は極めて低水準で、令和6年漁期前調査でも回復の兆しが見えません(図5)。

予測: 本県での漁場形成は見込めない

(3) オキアミ

本県沿岸は冷水の影響が少なく、暖かい海況が継続する予測であり、漁場形成の目安となる100m深10℃水温帯の差し込みも期待できない。

予測: 本県での漁場形成は見込めない

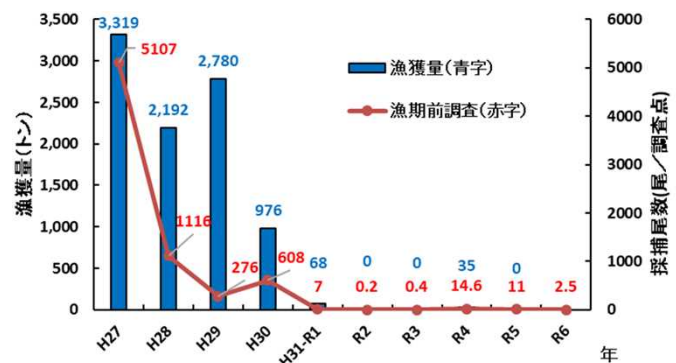


図5 宮城県の漁期前調査結果と漁獲量の推移

(回遊性資源部 茅根 正洋)

[次回予告] R6.3.15 発行の「水産の窓」は「令和6年3月の海況と今後の予測」を予定しています。